

子育て応援コンソーシアム

1. 子育て応援コンソーシアム発足の経緯・目的

「子育て応援コンソーシアム」は、「少子化克服戦略会議提言」（平成30年6月4日少子化克服戦略会議決定）を踏まえ、子育てにやさしい社会的機運の醸成に向けた国民運動の基盤として、内閣府特命担当大臣（少子化対策）をヘッドに、各分野の業界団体を構成員として2018（平成30）年7月に発足したものである。

コンソーシアムは、これまでに3回開催され、子育てに密着する各業界の企業・団体の参加の下、子育てに配慮した取組の展開、分野を超えた連携やそれらに関する情報交換等を行っている。

2. 子育て応援コンソーシアムの成果

コンソーシアム第1回会合では、「公共交通関係」、「小売業関係」及び「メディア・広告関係」の企業・団体の出席の下、「業界トップによる子育て応援コメント」や内閣府特命担当大臣（少子化対策）による「子育て世帯応援宣言」のほか、事例紹介や意見交換

等を行った。

2018年9月4日の第2回会合においては、「サービスエリア・道の駅」、「旅行・観光業関係」及び「金融・保険業関係」の企業・団体が参集し、事例紹介や意見交換等を行った。

続く2019（平成31）年1月16日の第3回会合では、対象分野を農林水産関係全般に広げ、出席企業・団体による事例紹介と「子供食堂・フードバンク支援」、「子育てしやすい職場づくり」、「地域支援（子育て広場、子育て相談、見守り活動）」、「食（農・魚）育等」、「環境教育（グリツリ¹含む）」の5分野で意見交換を行った。また、大臣からは「一歩踏み込んだ3つのお願い」として、①フードバンクや子供食堂の全国的な団体が参画する「マッチングネットワーク推進協議会」の積極的な活用、②他業界との協働による子育て支援の充実、③女性農林漁業者の声を反映する場の設置、を提案した。

このコンソーシアムを活用し、より多くの分野で、子育て世帯にやさしいサービスや機能の充実への取組が進むことが期待される。



子育て応援コンソーシアム第1回会合
大臣・各企業・団体トップによる「子育て世帯応援宣言」



子育て応援コンソーシアム第3回会合
今後に向けての決意を述べる宮腰大臣

1 グリーン・ツーリズム：農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動
(http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/kyose_tairyu/k_gt/)